

# 玉川高島屋 S・C 杯試合要項

2010 年改正

1. 試合日程・フライト・会場・試合時間：事前に公表します。

2. 試合方法：1 ラウンド 14 ボード、8 ラウンドのスイス方式の VP 戦。

14 ボード通して同一ペアと対戦します。途中チームメイトとスコアをあわせたり、プレイヤーの交代はありません。

ホームチーム/ビジティングチームの区別なく、EW ペアが対戦相手のテーブルへ移動してプレイを始めていただきます。もし対戦ペアが決まらない場合はカードドロで勝ったチームが対戦ペアを選ぶ事ができます。

第 1 ~ 第 4 ラウンドはテーブルのボードをシャフルしてプレイしていただきます（一部例外あり）。第 5 ~ 第 8 ラウンドは事前に組み込んだ共通ボードをプレイしていただきます。

3. 順位の決定方法

) IMP 差を以下の WBF-VP スケール(14 ボード用)により換算し、VP の合計で順位を決定します。

VP	IMP 差	VP	IMP 差
15-15	0 - 2	23- 7	31 - 34
16-14	3 - 7	24- 6	35 - 38
17-13	8 - 10	25- 5	39 - 43
18-12	11 - 14	25- 4	44 - 48
19-11	15 - 18	25- 3	49 - 54
20-10	19 - 22	25- 2	55 - 60
21- 9	23 - 26	25- 1	61 - 66
22- 8	27 - 30	25- 0	67 -

) 8 ラウンド終了時、最多 VP 獲得チームが複数ある場合、4 ボードのプレーオフを行い獲得 IMP の多いチームを優勝とします。4 ボードプレイしても IMP 差がつかなかった場合は 1 ボードのプレイオフを走着がつくまで繰り返します。ただしマスターポイントは 1 位タイとして計算します。

4. メンバー変更：前々日正午まで、キャンセル：前日正午まで

前々日正午以降のメンバーの変更は、上位 4 人のシードポイント合計により会場が変更されない場合に限り認めます。

試合開始後も上位 4 人のシードポイント合計が変更前より上回らないメンバー変更は認めますが、すでに 1 試合でも出場した人の削除や、他のチームで 1 試合でも出場した人の追加はできません。

5. コンベンション制限：リスト C

6. 組合せ方法

\* 第 1 ラウンドと第 2 ラウンドは、ディレクターが指定します。

\* 第 3 ~ 6 ラウンドまでの対戦の決定は 2 ラウンド前の結果で決定し、再戦をさけるための調整を行います。第 7, 8 ラウンドの対戦は直前のラウンドの結果で決定し再戦の調整は行いません。

(同 VP は前ラウンドの獲得 VP の多いチームを上位、これも同 VP の場合は前ラウンドの上位ランクを上位とします。第 1 ラウンドでの同 VP は若いチーム番号のチームを上位とします)

\* チーム数が奇数の場合は下位 3 チームをトライアングルの対戦とします。1 チームと 7 ボードずつ対戦し、2 チーム分の合計 14 ボードの IMP 得失点差で VP を決定します。第 7 ラウンドまでは同一チームとの対戦ボード数の合計が 14 ボードになるまでは再戦を行います。14 ボードを越える場合は対戦の調整を行います。第 7, 8 ラウンドは対戦の調整は行いません。

7. 制限時間に対するペナルティ

A.遅刻

遅刻のためプレイできなくなったボード毎に 3 IMP を対戦相手に与えます。

30 分以上の遅刻は不戦敗。

B.時間制限

\* ラウンド開始より45分経過して、両テーブルで手をつけていないボードはキャンセルします。

\* ラウンド開始より100分経過して、終了していないボードはキャンセルします。

\* 相手ペアが一方的に遅いときは、ディレクターにモニターを要請してください。一方にのみ責任のある場合、キャンセルされた 1 ボードにつき 3 IMP を相手に与えます。

C.時間延長、その他

制限時間の延長は一切行いません。頻繁に遅刻・遅いプレイを繰り返すチームに対しては別途ペナルティを科します。

8. 不戦勝・不戦敗

) 不戦勝チームには次の内、最大の VP を与えます。

a. 自チームの平均得点\*

b. 不戦敗チームとの対戦における相手チームの平均得点\*

c. 18 VP

\* 実際に対戦を行った全ラウンドを対象とします。

\* 最終ラウンド終了までは不戦勝のラウンドは 18 VP として順位を決定します。

) 不戦敗は 0 VP になります。

) 不戦勝チームはメンバーの任意の 4 名が出場したことにできます。

不戦敗チームは誰も出場しなかったことになりませんが全ラウンド数は変わりません。

9. マスターポイント

出場数が 4 ラウンドに満たないメンバーは失格し、マスターポイントは発行されません。

10. キャプテン

各チームはキャプテンを指名して下さい。特に指名がなければ連絡担当者をキャプテンとします。

11. その他

ラウンドの合間は喫煙が可能です。喫煙が理由でラウンドの開始時間に遅れた場合は 1VP のペナルティです。

外部と連絡可能な電子機器の使用を禁止します。携帯電話は電源を切るか、着信音が鳴らないように設定してください。着信違反は 1VP、使用違反は 2VP のペナルティです。

チーム名の登録ができます。登録がない場合は連絡担当者の氏名をチーム名とします。チーム名は主催者の都合でお断りすることがあります。

その他運営上必要な決定は、競技担当理事・運営責任者・主任ディレクターが協議の上行ないます。

以上